



平成 24 年 5 月 1 日

各 位

上 場 会 社 名 東都水産株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 関本 吉成
 (コード番号 8038、東証第 1 部)
 問合せ先責任者 取締役経理部長 江原 恒
 (TEL 03-3541-5468)

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 5 月 13 日に公表しました業績予想を下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

また、平成 24 年 3 月期決算において、減損損失及び投資損失引当金繰入額を特別損失に計上することとしましたのでお知らせいたします。

なお、期末配当金につきましては、直近の予想（1 株当たり 3 円）を変更しておりません。

記

1. 平成 24 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	123,000	500	500	370	9.29
今回修正予想 (B)	130,700	710	780	260	6.56
増減額 (B-A)	7,700	210	280	△ 110	
増減率 (%)	6.3	42.0	56.0	△ 29.7	
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	135,207	309	333	△ 193	△ 4.86

2. 平成 24 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	85,000	280	270	6.78
今回修正予想 (B)	92,400	370	△ 70	△ 1.81
増減額 (B-A)	7,400	90	△ 340	
増減率 (%)	8.7	32.1	-	
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	90,772	415	△ 363	△ 9.13

3. 修正の理由

連結の業績につきましては、東日本大震災の影響による取扱数量の減少を見込んでおりましたが、当初の想定を上回るペースでの回復となり、魚価も上昇したことにより、売上高は前回予想を上回る見込みです。営業利益は、人件費・販売諸経費の削減、貸倒引当金繰入額の減少等の効果が寄与し、前回予想を 210 百万円上回る 710 百万円となる見込みです。経常利益は、上記理由に加え、円高による為替差益が予想を上回り、前回予想を 280 百万円上回る 780 百万円となる見込みです。しかし、減損損失 380 百万円を特別損失に計上したことにより、当期純利益は、前回予想を 110 百万円下回る 260 百万円となる見込みです。

個別の業績につきましては、売上高は、連結の業績と同様の理由により前回予想を上回る見込みです。経常利益は、人件費の削減、貸倒引当金繰入額の減少等により、前回予想を 90 百万円上回る 370 百万円となる見込みです。しかし、減損損失 366 百万円及び投資損失引当金繰入額 165 百万円を特別損失に計上したことにより、前回予想を 340 百万円下回る当期純損失 70 百万円となる見込みです。

4. 特別損失の計上

当社が所有し、連結子会社に賃貸しております有形固定資産等について収益性が低下したため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、連結決算において380百万円、個別決算において366百万円の減損損失を計上いたしました。

また、当社の連結子会社につき、財務状況及び今後の業績状況を勘案し、個別決算において165百万円の投資損失引当金繰入額を計上いたしました。なお、連結決算においては投資損失引当金繰入額は相殺されるため、連結業績への影響はありません。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上